

横芝町の人口と世帯

<12月1日現在>

人口 14,094 (+9)

男 6,876 (+3)

女 7,218 (+6)

世帯数 3,635 (-1)

( )内は前月比



広報

横芝

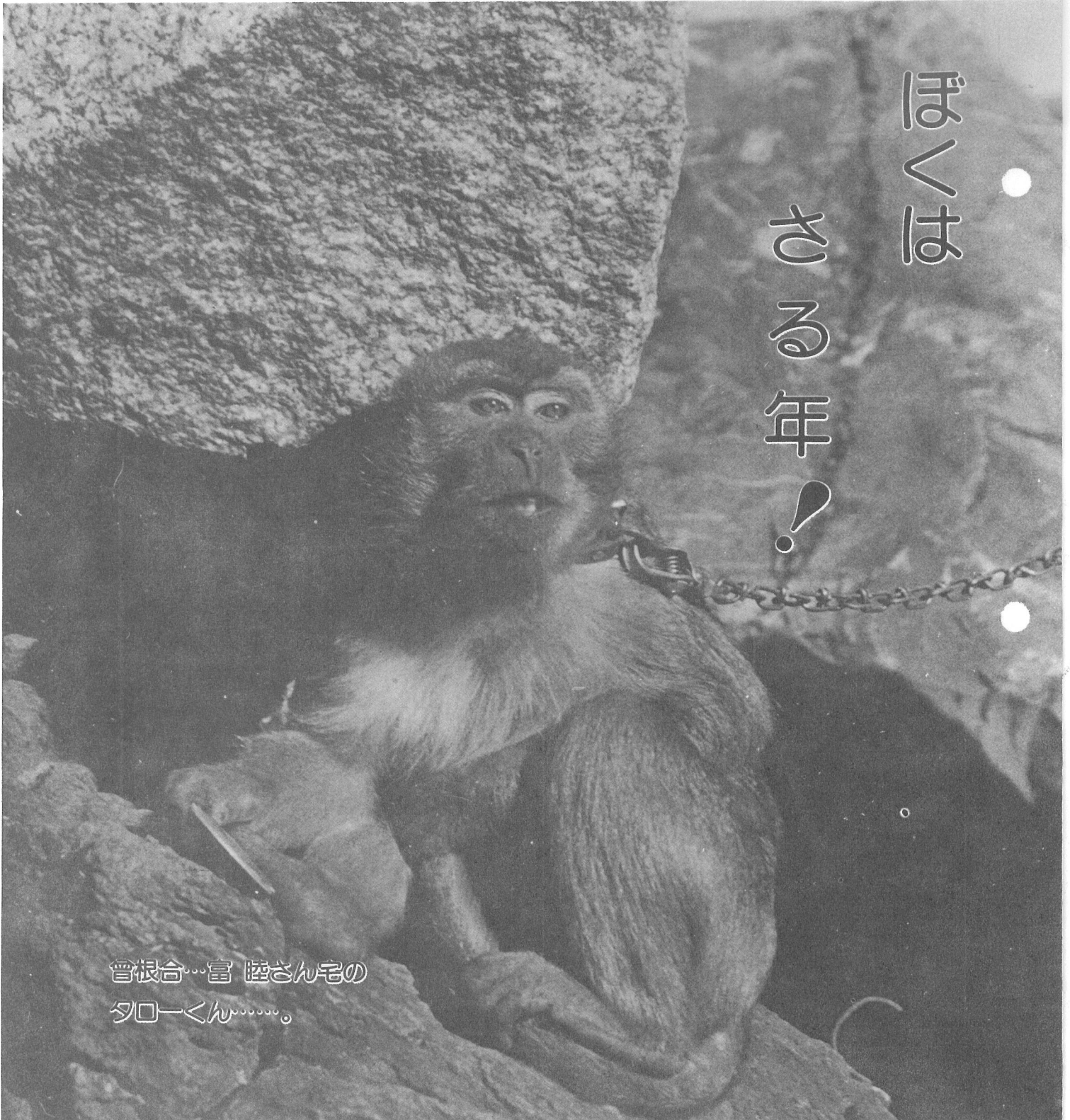
発行所

千葉県山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17



ぼくは

さる年!

曾根合...富 睦さん宅の  
夕ローくん.....。

# 謹賀新年



町長 佐瀬 哲司

## 地方の時代は 実行の時代と確信

輝かしい、一九八〇年の新春を迎えるにあたり、一万四千町民の皆様は、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年、誠に多事多難の年でございました。

統一地方選挙による、知事、県議選挙を始めとし、町議会、町長選挙、最後は衆議院選挙に至るまで、本日に、選挙の年と言っても過言ではありませんでした。

一九八〇年代は、地方の時代の幕明けと言われておりますが、この重要な時期に、不肖私も再度選ばれまして、横芝町の首長として町長の座に、着かせていただき、責任の重且つ大なるを、痛感いたす次第でございます。

第二次オイルショックの引き金

と言われおりますイランを中心とした、中東問題を始めとして、

隣国の朴大統領暗殺による後継問題、あるいは、日中を中心とした問題等、日本をとりまく対外的な諸問題が、揺れ動いております。

また、経済不況の波も、政府の積極的な施策にもかかわらず、景気の安定は、未だ遠しの感がございます。

このため、地方自治体の財政はますます厳しいものになると、思われますが、長期的展望に立つて計画的財政のもとに、町政を推進してまいりたいと思っております。

私は、地方の時代は実行の時代であると思ひ、年頭にあたり、本年度以降の横芝町の重要施策として、強力に押し進めて行きたいと考えております。五点のプロジェクトを掲げ、広く、関係町民各位のご協力を、お願い致す次第であ

ります。

まず第一点は、成田国際空港問題の関連事業と致しまして、坂田池地先を基点として、長倉・姥山・遠山・中台を結ぶ延長四、六キロメートル、幅員八メートルの産業開発道路の着工であります。

総工事費約八億円のこの道路を芝山と蓮沼を結ぶ空港関連道路と連結致し、続いて二期工事として

将来は、この道路を上町・本町・栗山・海岸、十三キロメートルの町縦断幹線道路として、整備致します。

第二点は、坂田池を中心とした開発であります。

すでに、水資源開発公団により調整池として、昭和四十八年に計画が発表になり、一部、栗山川よりの送水管工事は完了致しておりますが、池の浚渫及び、周辺の環状道路の着工が、経済の不況によ

り、工業用水の需用が無いため、六十三年まで延期になっておりましたが、幾度となく陳情の結果、本年度着工の見通しがつきました。私は、この池の整備とタイアップして、観光に、あるいは青少年の健全育成のための、一大運動公園に致す計画であります。

第三点は、駅裏の開発であります。現在、コンクリート製品を中心とした二工場の移転中でありまして、この工場の移転を、現在交渉中でございまして、用地の確保ができれば、工場は移転してもよい

と言ふ内諾を得ている工場もありませんので、早々にこの移転先の用地の確保に、総力をあげて着手する決意であります。

この開発により、古川地区と東町方面との交流ができ、新しい市街地が形成される事でしょう。

第四点は、善新堂跡地の利用であります。位置的に町のほぼ中央に在り、全町民が、等しく利用可能な、多様で総合的な機能を備えた町民共通の広場とし、激動する政治経済、社会情勢、変化する社会的活動の中核的役割を果たすものとして、スポーツやコミュニティ活動の施設を収容するふれあいの場と致したいと考えてあり「町民プラザ(広場)」として、専門家による概況設計も、できあがり

ました。

この施設を、昭和五十五年度農村総合整備事業により、国・県の補助で、実施設計に入り、一期工事として、昭和五十六年度に、町民体育館を着工する予定であります。

第五点は、成田空港騒音対策により、都市計画区域としての指定を受け、上町・本町・東町・栗山地区の市街地を中心とした、下水道の整備計画に入りたい所存であります。

栗山地区に一部着工しております下水道は、町単独の事業の簡易下水道ではありますが、昭和五十五年度予算を重点的に投入致しまして、モデル的にこの地帯の、下水道整備を実施致す所存であります。

以上、八十年代の幕明けに、所信の一端を述べさせて頂いたわけですが、私は常に、町づくりの基本理念は、町民に密着した、ガラス張りの町政でなければならぬと確信いたし、新たな決意をもって、「明るく住みよい横芝町」を実現するため、全力投球を致しますので、町民の皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。昭和五十五年が、皆様にとりまして、幸多き年でありませうお祈り申し上げます。新年のごあいさつと致します。



議会議長 土屋 英夫

# 将来的展望に立って

昭和五十一年の輝かしい新春にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様、新年明けましておめでとございます。

皆様には、お元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、地方統一選挙と衆議院選挙があり、私達議会議員も、町民の皆様により方ならぬご支援をいただき、皆様の代表者とさせていただきますことができました。厚くお礼申し上げます。

又、私も昨年五月以来、議長という重責を浅学非才の身にもかかわらず背負って参りましたが、皆様のご指導、ご援助による賜ものと深く感謝申し上げる次第であります。

さて、一年の計は元且にありと申されておりますが、皆様も大きな希望を胸にいただき、一年の計画をお立てのことと思います。

しかしながら、自主財源に乏しい町財政の中で、何が一番大切で

あるかを考えず皆様の意見、声を百%実現させることは、いかに住民代表としての議員といえども、困難であると申し上げざるを得ないのであります。

したがって、町の将来的展望に立った計画的な行政の推進を、願わずにはいられないのであります。

そのためには、議会は議会としての権限にしたがい、問題の処理にあたる訳であります。帰るところは、町当局も議会も、住民福祉の向上という大目的が前提となるわけで、ともに住民の皆様に対して責任を負わなければならないのであります。

このような観点に立つとき、私は議会議員としての職責を原点に立ちかえり、町政を進展させるための大計を、そして土地利用計画を、今こそじっくり検討し、推進させてゆくことが肝要であると痛切に感ずるところであります。

以上、新春にあたり所信の一端を申し上げますが、何事も町民の皆様のご理解とご協力をいただき、議会人として、最善を

尽して参る所存でありますので、よろしくお願い申し上げます。

一九八〇年代を迎えました本年が皆様にとりまして、実り豊かなよき年となりますようお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

## 十二月 定例議会

町議会十二月定例会は、昨年十二月十七日から二十一日まで、五日間の会期で開かれました。

この定例会には、専決処分承認、一般会計の補正など五議案が提出され、審議の結果、それぞれ原案どおり議決、承認されました。

▼議案第一号 専決処分の承認を求めることについて  
中台共同利用施設建設事業が、公団の設計審査の遅れにより、事業の一部を翌年度へ繰越し、繰越明許費を設定し、これを専決処分したので、承認を求めたものです。

▼議案第二号 町固定資産評価審した。

長い間、ご苦労さまでした。尚、退任にあたり、次のようなご挨拶をいただきましたので掲載いたします。



## 「退任」のごあいさつ

去る十二月十六日付をもって、四年間に渡り町発展の為にご尽力された、平山清助役が退任されました。

査委員会委員の選任について  
任期満了となる、実川一氏を再選することについて、同意を求めたものです。

▼議案第三号 昭和五十四年度町一般会計補正予算議定について  
歳入歳出予算の総額に、一億二千四百三十一万三千円を追加して総額で、二十五億一千四百六十七万五千円としたものです。

▼認定第一号 昭和五十三年年度町一般会計決算認定について  
認定第二号 昭和五十三年年度町国民健康保険特別会計決算認定について

認定第一号と第二号は、昭和五十三年年度の一般会計及び特別会計決算で、それぞれ承認されました。

尚、あらましについては、四頁と五頁をごらんください。

協力に依り、これに対する町の施策も順調に歩み、人口も僅かずつではありますが増加しております。町が町是とする「明るく住みよい町づくり」に基づいて、堅実な発展の途をたどっている証と存じ、喜びに堪えません。私が任期を大過なく過し得ましたのも、町民の皆様のご理解とご同情と、ご援助によるものと、深く謝意を表し、併せて郷土横芝町の発展と、一万四千町民の限りないご多幸を希って、退任のごあいさつといたします。

# のあらまし

## 一 般 会 計

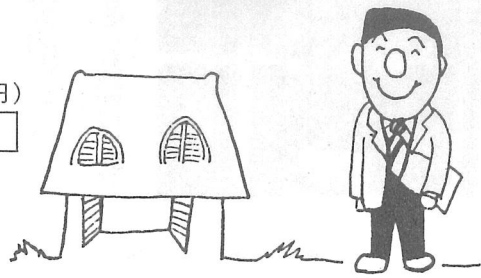
歳入 2,141,045千円 (14,7%増)

- 地方交付税 623,677 (29,1%) (単位：千円)
- 町 税 434,954 (20,3%)
- 国庫支出金 352,045 (16,4%)
- 諸 収 入 164,383 ( 7,7%)
- 県 支 出 金 163,279 ( 7,6%)
- そ の 他 402,707 (18,9%)

昭和53年度の一般会計および国民健康保険特別会計の決算が、12月定例町議会で認定されました。

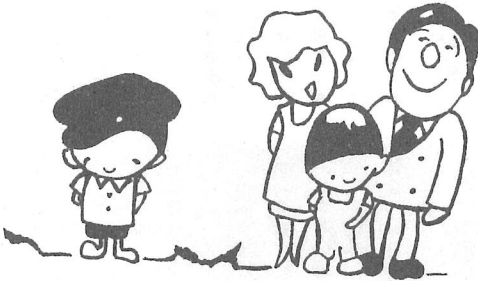
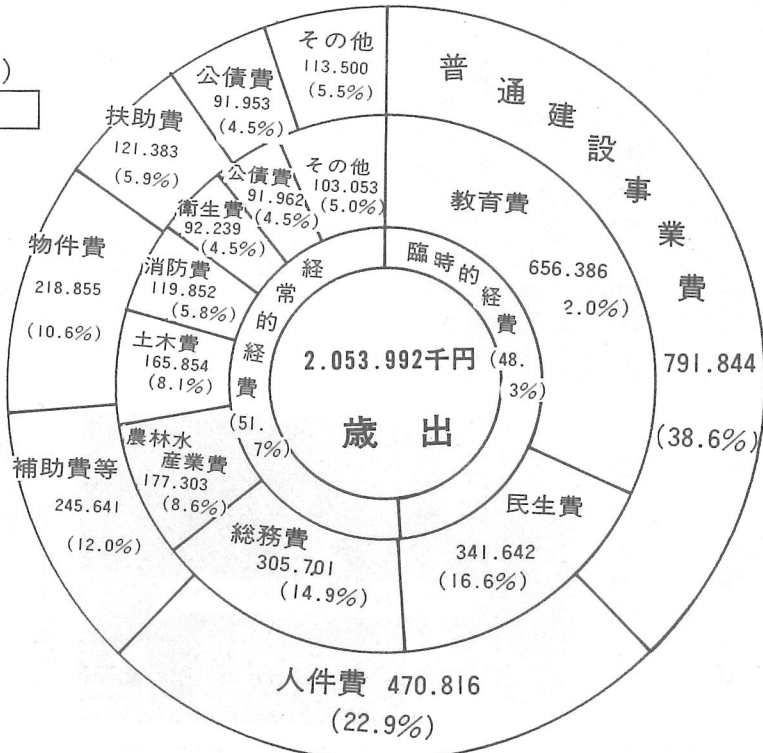
一般会計の歳入は2,141,045千円で、前年度より14.7%多く、歳出は、2,053,992千円で、前年にくらべ14.2%増えて、差し引き8,705.3千円が54年度へ繰り越されました。

また、国民健康保険特別会計の歳入は、472,179千円で、前年度より8.5%多く、歳出は、393,051千円で、前年にくらべ11.3%増えて差し引き79,128千円が、54年度へ繰り越されました。



1世帯当り 町税負担額 121,157円	1人当り 町税負担額 31,019円
----------------------------	--------------------------

歳出 2,053,992千円 (14,2%増)

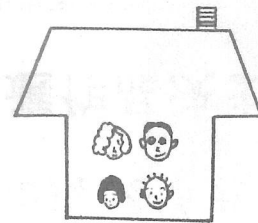


1人当り支出額 146,484円	1世帯当り支出額 572,143円
---------------------	----------------------

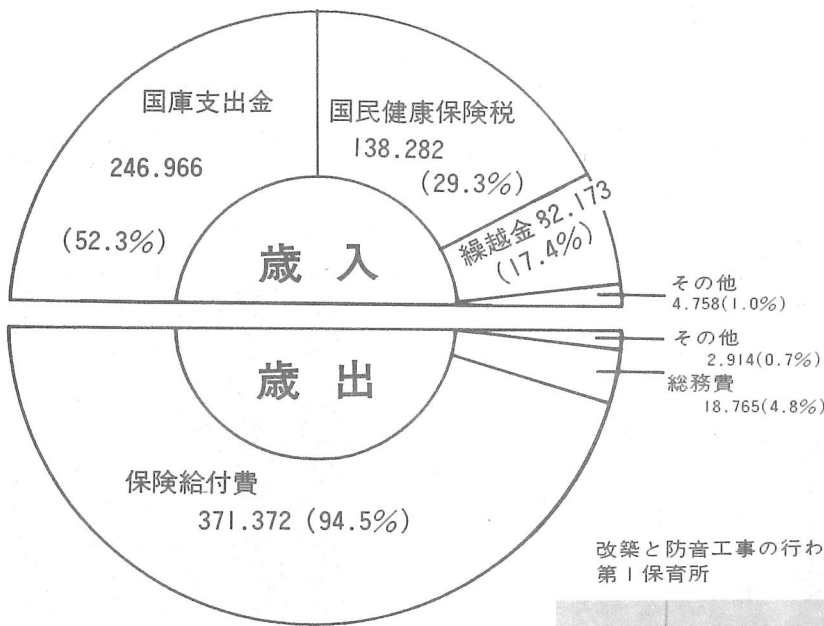
# 53年度決算

## 特別会計

歳入	472,179千円 (8.5%増)
歳出	393,051千円 (11.3%増)

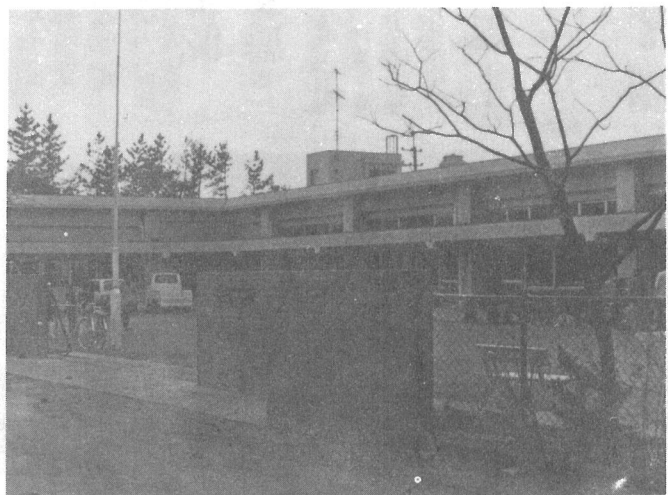


世帯当り保険税負担額 38,519円  
 人当り保険税負担額 9,862円



1世帯当り支出額 109,485円  
 1人当り支出額 28,031円

改築と防音工事が行われた  
 第1保育所



### ◎ 53年度の主な建設事業

- 第一保育所2級改築並びに併行防音工事
- 道路新設改良
- 上堺小学校防音改築事業
- 横芝中学校講堂建設事業
- 横芝中学校柔剣道場新築事業

# 農業まつり

## 盛会のうちに幕



ちつき大会、町の木「うめ」の無料配布があり、屋形四社神社の里神楽保存会のみなさんによる神楽が披露され、盛会のうちに幕を閉じました。

また、当日展示品入賞者表彰の席上で、永年に渡って町農業の発展に功績のあった次の三名の方が、町農業振興会から表彰されました。

- ☆農業賞  
伊藤良一さん(中台)
- ☆農業功労賞  
大木和雄さん(東町三)
- ☆農業功労賞  
永藤貞亮さん(小堤)

### 〔農業改良共進会入賞者〕

- ▼千葉県園芸協会長賞  
怒賀千代子さん(人參・中台)
- ▼千葉県山武支庁長賞  
伊藤政信さん(トマト・新島本郷)
- ▼横芝町長賞  
市原あけみさん(京いも・鳥喰下)
- ▼横芝町議会議長賞  
市原恒さん(セレベス・鳥喰上)

▼千葉県経済農業協同組合連合会長賞  
小川純一さん(大根・桜前)

▼山武地域農業振興協議会長賞  
小川秀男さん(ぼう・桜前)

▼山武地区農業委員会連合会長賞  
橘川文一さん(ミツバ・中台)

▼山武農業改良普及所松尾支所長賞  
国井益行さん(人參・長倉)

▼松尾農業改良普及事業協議会長賞  
国分美佐子さん(生活・栗山)

▼横芝町農業委員長賞  
鈴木康子さん(生活・中台)

▼山武農業協同組合長賞  
伊藤敏子さん(トマト・中台)

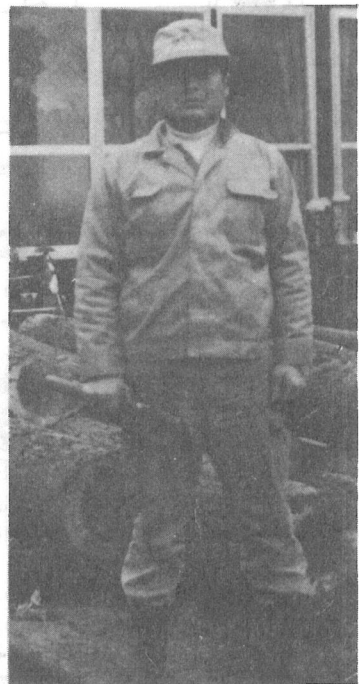
▼丸朝園芸農業協同組合長賞  
伊藤恒男さん(白菜・中台)

▼山武北部農業共済組合長賞  
怒賀睦尾さん(人參・中台)

▼横芝町農業振興会長賞  
宇井ユキ子さん(生活・両国新田)

▼横芝町農業振興会長賞  
浅野卓さん(トマト・西)

町農業振興会から表彰された方がた。  
写真上から伊藤さん・大木さん・永藤さん。



### 枝打競技会

#### 一位に伊藤さん

去る十二月七日、山武町中津田において、第三回枝打競技会が開催されました。

この競技会は、優良木材を生産するための枝打技術の向上と、生産意欲を高め、作業の安全に努めることを目的に毎年行われているものです。

今回の競技会には、山武郡内から約三十名(当町からは六名)が参加、愛用のナタやオノを使い、目ごろの腕を競いました。

見事優勝の、伊藤さん。

当町での入賞者は次のとおりです。

- ☆千葉県知事賞  
伊藤祺一さん(中台)
- ☆優良賞  
怒賀真二さん(中台)
- 鈴木静さん(牛熊)
- 伊藤洪さん(中台)

### “防火診断”を

#### 実施中です

八日市場市外三町消防組合横芝分署では、予防運動の一環として、火災の多発する一般民家を対象に防火診断を、年中行事として実施しております。

この防火診断は、建物の周囲と内部の煙突・火器・ガス・灯油の保管等について、診断するものです。

当横芝町においては、十二月から、大総地区より実施しておりますので、ご協力をお願いします。

# おとなの仲間入り

## 横中創立20周年



### ―記念式典―

百四十名(十三学級)が毎日町内各方面から通っています。その元気な姿は、自転車に白ヘルメットで広く知られています。

### 横芝中学校 20年の歩み

昭和三十四年四月

同校創立二十周年記念式典が、来賓、生徒、約八百五十名の出席を得て盛大に行われました。

式典の後、元朝日新聞社社会部長、小原正雄氏を招いての記念講演、また、ポニージャックスの皆さんによる音楽、そのすばらしいハーモニーに会場の出席者は聞き入っていました。

同校の統合は、昭和三十四年四月。それまで、大総・横芝・上堺と別かれていた各中学校が現「横芝中学校」となり、昭和三十五年十一月に新校舎が完成し、翌年四月から授業が開始され、名実ともに統合が完了しました。

統合当時、生徒数は約千名で二十三学級ありましたが、その後年々減少し現在では約半数の、五

昭和三十九年四月

二代校長 高橋勝雄就任

昭和四十一年四月

三代校長 加瀬浩就任

昭和四十三年四月

四代校長 土屋武一就任

昭和四十四年七月

水泳プール完成

昭和四十八年四月

五代校長 土屋庄一就任

昭和四十八年七月

校庭南側に体育部部室を完成

昭和四十九年九月

校舎裏側に体育部部室を完成

昭和五十一年四月

六代校長 中村正義就任

昭和五十三年三月

校舎二級改造・改築ならびに併行防音工事完成

昭和五十四年三月

柔剣道場完成。新自転車置場設置。講堂兼体育館完成

昭和五十四年四月

七代校長 山口巖就任

昭和五十八年三月

体育館完成



▲会場を魅了した「ポニージャックス」のすばらしいハーモニー……

## 「栗山川」をきれいに 入選作品決まる

〈栗山川汚染防止対策協議会〉

当町で次の方が、最優秀に選ばれました。

小学生作文の部

森 雅史

上堺小四年

中学生作文の部

工原美穂

横芝中二年

小学生標語の部

高蝶敦子

上堺小五年

中学生標語の部

青柳伸明

横芝中二年

小学生ボスターの部

伊藤房男

上堺小六年

中学生ボスターの部

佐瀬美由紀

横芝中三年

栗山川汚染防止対策協議会(会長佐瀬哲司)では、第二回栗山川浄化啓発作品集を発行しました。今回は、小・中学校十二校から

作文四十一点、標語百十八点、ボスター百十六点の出品があり、最優秀に六点、優秀に二十四点が選ばれました。

## 感想文コンクール 入賞者決まる!!

武道  
山水

最優秀

五木田好江(大総小四年)

増田由美子(横芝小四年)

田崎 宗治(上堺小四年)

優秀

小谷 晶子(大総小四年)

菱木 和美(横芝小四年)

斉藤 肇(上堺小四年)

山武郡市広域水道企業団主催の、第一回水道施設見学感想文コンクールに出品した作品の中から、次の六名の方が入賞しました。  
☆最優秀になられた三名の方がたの作品を、来月号から掲載します。



よい子の作文

みんなの町を

きれいに!!



大総小学校四年

八角 美江子

皆さんの日常生活の中で、いろいろな出来事、生活上の知恵などありましたら、何でも結構ですの  
で企画課広報係(☎②1115)までご連絡ください。  
また、記事中に掲載されている写真をご希望の方、お譲りします。

作文は各小中学校に依頼して掲載しているものです。原文のまま

わたしは、何度も道ばたにゴミをすてている人を、みたことがあります。  
わたしも、はじめは、道にアイスのふくろなどを、すててしまいたが、一度、学校の帰りに、先生にいわれて、ゴミひろいをしてから、「なんてきたないんだらう。」  
と思います、もうすてなくなりました。  
そして、すてそうになると、「きたない町、きたない町……。」と何度もくりかえして、すてないよ

うにしています。だからわたしはすてている人を見ると、おこりたくなっています。へいきですてている人は、きつと、「一人ぐらい」という考えをもっているんだと思います。わたしは、その人に、はやくそんな考えをすててほしいと思います。なぜなら、自分一人の町ではないんです。みんなの町なんです。自分一人の町のような考えをもつてほしくないんです。もし、すててしまいうなら、わた

しのようにすてないほうほうを考えてほしいと思います。一人／＼が、気をつけていけば、きれいな美しい町になると思います。みんなの心を一つにして、きれいで美しい町を作ってほしいと、思います。

平気でゴミをすてている人は、ゴミの一つもない町にすみたくないんでしょか。わたしは、ゴミだらけの町なんて、すみたくありません。ゴミの一つもないきれいな町のほうが、ずつと、ずつとすてきたと思います。

みんなの町を、みんなの手できれいにすることほど、よいことはないと思います。わたしは、みんなに、「きれいな町を、作らう。」という気もちを、もってほしいと思います。



横芝句会十二月例会

土屋 粟水  
注連張れる大杉の威に圧されけり  
石川 奇水  
われ父祖となるそくばくの冬薔薇  
成田 様子  
冬のばら薔の日数重ねけり  
宇井 芝童  
冬ばらや薔のままに暮れにけり

「ご協力ありがとうございます」

町内一日清掃

去る十二月二日に行われた町内一日清掃に、ご協力ありがとうございました。

横芝町をきれいにする運動推進本部では、これからも、このよう

な活動を通じて、きれいで住みよい町づくりを実現したいと考えております。  
今後とも、みなさんのご協力をお願いいたします。



向後 雅子

藤代 ゆう

若梅あやめ

大沢 竹王

木下石果子

安井ゆづる

高梯子掛けて注連張る大鳥居  
三枝 句城

影凍る歳暮の鮭を売り出しぬ

佐久間実枝子

冬ばらの固き薔の先いたみ  
佐久間久子

バーゲンの買物重し年の暮  
鈴木 南知

待ちわびし良き便りあり冬薔薇  
次 回

日時 二月六日(月)  
兼題 綿入 寒木瓜





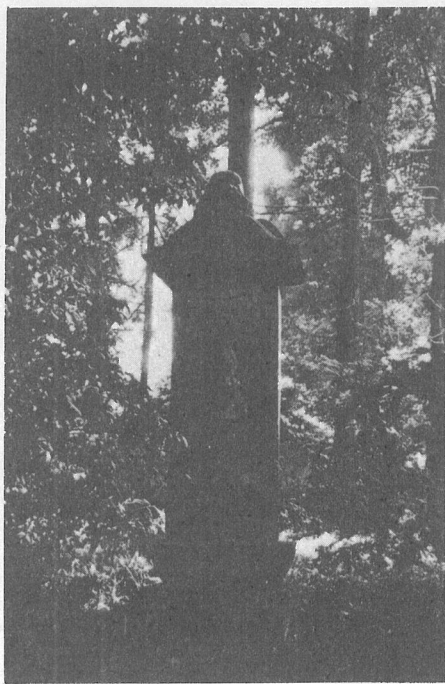
# 横芝の碑

(その八十六)

## 道教の思想を伝えるか

### 中台大宮神社前の

### 庚申塔



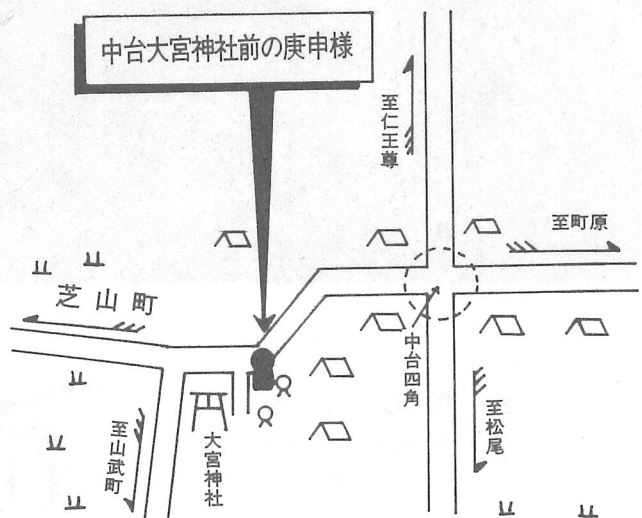
中台の四角は、左に曲ると松尾町十路。右に折れると芝山仁王様に通じ、更に一〇〇メートル程進むと左側は中台の大宮神社境内です。参道は県道に面し、その入口の大樹の下に一基の庚申様が建っています。建立された年代は享保十一年（一、七二六年）で、横芝町の庚申様の中では、古川の、元録、北清水、栗山の宝永、遠山の正徳、（一、七〇四年から一、七一六年まで）に比べますと少し遅

いのですが、しかし、人の背丈を上廻る大きさと、これに刻まれている庚申像や、それに付属する図柄（この表現は不適當かも知れませんが）が多彩であることは、少くとも横芝町の庚申様の中では一番だと思えます。

申の信仰について、仏家と神道の二つがあり解釈も異なるらしいこと。また「三層虫」という虫が人体に住んでいて、庚申の夜半になると抜け出して興を起す、それを防ぐのが庚申待の行事で、これは中国の道教（どうきょう）から伝わっている」とご紹介申し上げましたが、その道教について改めて

申の信仰について、仏家と神道の二つがあり解釈も異なるらしいこと。また「三層虫」という虫が人体に住んでいて、庚申の夜半になると抜け出して興を起す、それを防ぐのが庚申待の行事で、これは中国の道教（どうきょう）から伝わっている」とご紹介申し上げましたが、その道教について改めて

### 案内略図



爆音が頭上を脅し、取材の会話さえも途切れ勝てた。開発という文化？の波が押し寄せる中で、じつと耐え忍ぶように建っている庚申様の前には、空港関連の開発用であらうか、ブルドーザー等の重量車の駐車場になっているようでした。「どうか誤って庚申様をこわしたりしないように。」と祈りながら取材を終えたのですが、今でもその杞憂であることを念じています。（取材に当り、地元の大勢の皆様からご協力頂きました。）

町文化財審議会委員

小沢春光氏寄稿

### 保育所の

### 入所受付

四月から保育所へ入所を希望する児童、および現在入所中の児童をお持ちの保護者は、入所申請の受付を行いますので、次の事項に注意して手続きをして下さい。

#### 入所基準

- 児童の母親が、昼間家庭外で仕事をしている場合。
- 児童の母親が、昼間家庭で、児童と離れて家事以外の仕事をしている場合。
- 母親の死亡、行方不明、拘禁などの理由により、母親のいない

家庭の場合。  
● 母親が出産の前後であったり、病気であったり、心身に障害があったりして、その児童の保育ができない場合。

● 児童の家庭に、長期にわたる病人や、心身に障害のある人がいるため、母親がいつもその看護にあたっていて、その児童の保育ができない場合。

☆ ただし、いずれの場合もその家庭内で、母親以外の人が児童の保育をできる場合は除かれます。

申請用紙は、役場福祉保健課または、各保育所に用意してあります。  
詳しいお問合せは、福祉保健

### 建設のあゆみ

〈12月〉

#### 完成した事業

- ・ 道路排水整備工事  
横芝町長倉地先 111.5m
- ・ 道路改良工事  
横芝町曾根合・寺方 198.5m  
(町道曾根合～寺方線)

#### 着工及び工事中

- ・ 道路排水整備工事  
横芝町栗山(緑台団地脇)地先 123.0m  
横芝町横芝(本町)地先 302.5m  
横芝町遠山地先 180.0m
- ・ 道路舗装新設工事  
町道北清水雁野～西線 262.0m  
町道屋形立会区内線 272.6m  
町道屋形今切区内線 147.0m



### 政治学級 開催される

#### 入所申請の受付日時・場所

保育所名	定員	期日	時間	場所
横芝第1保育所	140名	1月31日(休)	9:00~12:00	役場
横芝第2保育所	120名	1月31日(休)	1:00~4:00	役場
フタバ保育園	120名	2月1日(金)	9:00~12:00	役場
大総保育所	60名	2月1日(金)	1:30~3:30	大総会館
上堺保育所	100名	2月2日(土)	1:30~3:30	上堺会館

課(211-111)まで。

#### 健康一口メモ

### 豆はすぐれた タンパク源

豆は、魚介類、肉などと並び、筋肉や血液をつくるすぐれたタンパク源です。健康を保つためにも一日に一回は、食卓に豆類をそえましょう。

今回は、この豆を使った、若い人に人気のあるスタミナサラダを紹介しましょう。

材料(四人分)  
うずら豆・白いんげん豆各カップ一、フレンチドレッシングカップ半、にんにく一かけ、玉ねぎ半個、きゅうりのピクルス一本、黒オリーブ、スタツフドオリープ各六個、ケッパー大さじ二、パセリのみじん切り大さじ

- ① 塩、こしょう各少々、サラダ菜適宜。
- ② 二種類の豆は、それぞれ別なべに入れ、水を入れて一晩おく。
- ③ そのなべをつけ汁ごと火にかけて煮立て、火を弱めてあくを取り、煮汁が少なくなったら水を替え、また同じように煮る。これをもう一度繰り返すとあくがとれます。
- ④ 豆が煮上がったら、それぞれをざるに取り、水けをきってから、ボールに合わせ、熱いうちにフレンチドレッシングをかける。
- ⑤ にんにく、玉ねぎ、ピクルスはみじん切り、オリープは輪切りにする。
- ⑥ これらを混ぜ合わせ、塩・こしょうで味をととのえる。
- ⑦ 器にサラダ菜を敷き、サラダを盛り付けて出来上りです。

去る十一月三十日、成東町中央公民館において、第三回山武地区政治学級が開催されました。

これは、千葉県選挙管理委員会山武支会が主催して、有権者の教養と選挙への関心を高めようとして行われたものです。

木内直輝・田端博邦両氏を招いての講演には、郡内から約二〇〇名の熱心な有権者が、出席しました。

当町からも、婦人会の皆さんを

はじめ、多数の方が出席し、最後まで、真剣な面持ちで、熱心に聞き入っていました。

明るくきれいな選挙を実現するため、皆さんも、次のことを再確認してみたいかがでしょうか。  
○ 選挙のない時からお金のかからない選挙を心がける。  
○ お金と選挙とのつながりを立ち切る。

○ 選挙のしくみについてよく知る